



文殊小学校だより

令和7年度 第8号
発行日 令和7年10月16日(木)



今回の学校だよりでは、先日行われた「**文殊の火祭り**」と「**スポーツフェスティバル**」について、子どもたちの感想も一緒にお伝えします。どちらの行事もたくさんの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。また、文殊地区の各種団体の方々にも大変お世話になりました。改めて、文殊小学校が文殊地区のさまざまな方々によって支えられていることを実感しました。

(校長 櫻井 豊)

○9/27(土)文殊の火祭り



平乗寺



文殊井筒



採火の儀式



採火の儀式



文殊太鼓



1年生の発表



2年生の発表



3年生の発表



4・5年生の演奏



6年生夢の発表



文殊音頭



【児童の感想】

「おおきなさつまいも」のうたが、大きなこえでいえて、うれしかったです。おにいちゃんが、ゆめのはっぴょうをはっきりといっていたので、すごいなとおもいました。
＜1年生＞

文じゅだいこのたたきかたが、すてきだと思いました。ゆかが、みんなのたいこでじしんみたいにゆれててすごかったです。文じゅさんまでたいこの音がきこえてると思いました。外に出て6年生のゆめのはっぴょうをききました。みんなのゆめがかなうといいなと思いました。
＜2年生＞

はじめのあいさつをするのがはずかしかったです。だけど、がんばって大きな声をがんばりました。次の4・5年生の発表は、楽器のえんそうがとてもきれいですごかったです。ぼくも4・5年生みたいにきれいに楽器をえんそうしたいと思いました。
＜3年生＞

文殊伝説のリコーダーは、本番前に練習して、きんちょうなしでいったらうまくふけたので、来年5年生になってもリコーダーをがんばりたいです。6年生のゆめの発表は、みんないろんなゆめがあってすごいなと思います。わたしも6年生になったら自分のゆめをみんなにつたえたいと思いました。
＜4年生＞

今年の火祭りで特に「文殊伝説」に力を入れてきました。なぜなら、今年初めての4年生たちをまとめる立場だったからです。それと同時に「文殊太鼓」も今年は2年目なので、みんなをまとめようとしてきました。また去年の自分を越えようと努力をしてきました。実際本番では、去年よりミスをしなかったし、準備や片付けもテキパキできました。来年も太鼓をやるつもりだし、自分の夢の発表をがんばりたいです。そして、最高学年として準備などで、下級生たちをまとめていきたいです。 ＜5年生＞

6年生の夢の発表では、堂々と自分の夢や目標を伝えることができたので、良かったです。緊張して少し早口になってしまったところがあったけど、しっかり伝えることができました。文殊の火祭りの歴史などについて知り、伝統的な学校行事を成功させることができて良かったと思いました。

<6年生>



○10/3(金)スポーツフェスティバル



【児童の感想】

チェックリたまいで、なげるのをがんばりました。リレーで、バトンパスをがんばりました。たてわりきょうぎのみずくみを、こぼさずにできて、うれしかったです。

<1年生>

リレーでは、あきらめなかったから、かったんだなと思いました。かったのは、みんなできょう力したからかなと思いました。さいしょはドキドキしてたけど、やっていくうちにどんどんおさまってきて、かったときにはドキドキするのをわすれるくらいうれしかったです。

<2年生>

わたしが勝てて一番うれしかったきょうぎは、つなひきです。リハーサルでは負けたけど、本番では勝ててうれしかったからです。ほかには、委員会の人がテキパキと自分のしごとをしていてすごかったです。来年のわたしもこういうふうにしごとをしたいです。

<3年生>

中学年リレーは赤・白・白・赤の順位で同点だったけど、バトンパスがうまくできたので、練習のせいかが出て良かったと思いました。今年のスポフェスでは、初めて委員会の仕事もしたので大変だったけど、みんなでスポフェスを作ってる感じがしてとても楽しかったです。

<4年生>

ぼくは自分のめあての「委員会の仕事をわすれずに動く」を達成できたと思いました。また自分が競技した中で一番心に残ったのは、リレーでした。なぜならリレーは、みんなで協力して走るという競技だからです。自分は体育の時間にバトンの練習をたくさんしました。それを今日はすべて出し切ることができました。そして白組が優勝できたのは、いろいろな人の力をかりなければできなかったと思うのでとても感謝しています。閉会式で来年もみんなで盛り上げてくださと言われてたので、その期待に応えられるようにがんばりたいです。

<5年生>

今回のスポーツフェスティバルを通して、説得力のある行動や言動ができる人になりたいと思いました。また、いろいろな種目の中で特に心に残っているのは、たてわり種目です。なぜ心に残ったのかというと、みんなが笑顔で楽しんでたからです。これからの学校生活でも、みんなが楽しめるような行事やたてわり遊びにしていこうと思いました。

<6年生>

NHK全国学校音楽コンクール東海北陸ブロックコンクール

小学校の部 **銅賞**

6年 5名
5年 13名

4年 7名

3年 1名
2年 3名

第13回チャレンジ創造コンテスト福井地区大会

優秀賞

チーム「和紙職人」
作品名「未来に残せ！ぼくたちの越前和紙」
4年



祝 表彰

